

【別記様式第1号】

山形セレクション（農林水産分野）認定申請書

平成 年 月 日

山形県知事 殿

申請者 住 所

（法人、団体の場合は、主たる事業所の所在地）

氏 名

㊞

（法人、団体の場合は、名称及び代表者の職名・氏名）

山形セレクション認定制度実施要綱第7条第2条の規定により、下記について「山形セレクション」の認定を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

| | |
|-------------------|------|
| 品 目 名 | 牛 肉 |
| 品 種 名 | 黒毛和種 |
| 申 請 者 (氏名又は名称) | |

【別記様式第2号】

山形セレクション（農林水産分野）認定申請調書

－ 畜 産 物 －

I 申請者の概要

| | | | |
|----------|-------|----------|-------------------------|
| ふりがな | | | |
| 氏名又は名称 | | | |
| ふりがな | | | |
| 代表者の職・氏名 | | | |
| 住 所 | | 〒 | |
| 構成農家数 | | 戸 | 常時生産従事数 ^{※1} 人 |
| T E L | () - | F A X | () - |
| 担 当 者 | 所属： | 職名： | 氏名： |
| TEL | () - | E - mail | |
| FAX | () - | | |

※1：基幹的農業従事者（ふだんの主な状態が農業が主の者）の人数を記載してください。

II 申請品の概要

| 品 目 名 | 牛 肉 | | 品 種 名 | 黒 毛 和 種 | |
|------------------------|----------------------------------|--------|--------------|---------|---------|
| 直 近 の 出荷実績 (年度) | 品目全体 | 出荷数 | 頭 | 販売金額 | 万円 |
| | うち当該品種 | 出荷数 | 頭 | 販売金額 | 万円 |
| 生産出荷計画の概要 (年度) | 飼養（予定）頭数 | | 頭（※年間平均飼養頭数） | | |
| | 主な飼養地 ^{※1} | | | | |
| | 出荷予定頭数及び 販売見込金額 ^{※2} | 品目全体 | | 頭 | 万円 |
| | | うち当該品種 | | 頭 | 万円 |
| | | うち認定品 | | 頭 | 万円 |
| | 主な出荷予定市場 及び出荷予定頭数 | | | 市場 | (年間： 頭) |
| | | 市場 | (年間： 頭) | | |
| 主な落札購買者 ^{※3} | | | | | |

※1：市町村名地区名まで記載してください。複数ある場合は、代表的なものをいくつか記載してください。

※2：販売見込金額には、枝肉のほか内臓原皮等分を含む。

※3：過去の主要な販売実績（落札購買者、取扱販売店）を記載してください。

(2) 流通・販売における優位性の確保と品質管理の体制整備

① 出荷資材のデザインの統一、優れた品質・機能性等の特徴や食べ方の周知・提案等により、流通・販売段階での優位性の確保に努めていること

| 項 目 | 申請者記載欄 |
|--|---|
| <p>流通・販売における優位性確保や銘柄の確立・維持等のために取り組んでいることを記載してください。</p> | <p>◇現在の取組み状況、今後の予定などを記載してください。 (流通・消費ニーズの把握、ニーズに合った生産、消費拡大のための取組み、呼称やマークを統一した販売対策、銘柄の確立・維持・向上等)</p> <p>◇セクション品の取扱いについて、特に実施を考えていることがありましたら記載してください。</p> |
| <p>申請品の主要取引(出荷)先と取引形態を記載してください。</p> | <p>◇主要出荷先(予定)、取引形態とその割合</p> |

② 徹底した品質管理とクレーム対応のための記録管理や体制整備を行っていること

| 項 目 | 申請者記載欄 |
|---|--|
| <p>生産者が対処すべき範疇のクレーム等の処理体制等を記載してください。 (ポジティブリストや抗生物質残留等の飼養管理面でのクレーム発生時の体制)</p> | <p>◇クレーム等処理に対する担当者の配置</p> <p style="padding-left: 40px;">・あり (人) ・なし</p> <p style="padding-left: 80px;">責任者 (氏名)</p> <p style="padding-left: 120px;">(役職)</p> <p>◇クレーム等処理のためのルール化、マニュアル等の整備</p> <p style="padding-left: 40px;">・あり ・なし ・今後整備予定 (頃～)</p> <p>◇クレーム等処理の体制及び発生時の対応を記載してください。</p> <p>◇飼育履歴の記帳</p> <p style="padding-left: 40px;">・している ・していない</p> <p>◇クレーム等への対応の記録のルール化</p> <p style="padding-left: 40px;">・している ・していない ・今後予定 (頃～)</p> |

2 安全性・安心感への配慮 安全性に十分配慮した消費者から信頼される商品・サービスの提供

(1) 生産工程等における安全性の確保

① やまがた安全・安心取組認証等の認証を受けるなど、生産・出荷工程において農薬等の適正使用、栽培履歴の記帳、残留農薬検査の実施等の安全性確保の取組みを行っていること

| 項 目 | 申請者記載欄 |
|--|--|
| 家畜の健康管理（観察）、抗生物質等薬剤の投与等の記録管理は適切に行っていますか。 | ◇現在の取組み状況、今後の予定などを記載してください。 ◇各種管理記録簿名を記載してください。 |
| 飼料については成分等が明らかであることなど安全性の高いものを使用していますか。 | ◇成分等が明らかな飼料を ・使用している ・使用していない ◇安全性の高い飼料を ・使用している ・使用していない |

(2) 消費者との交流等による信頼性の確保

① 消費者との交流や生産者の顔が見える販売、トレーサビリティ・システムの導入等、消費者の安心感・信頼性を確保する取組みを行っていること

| 項 目 | 申請者記載欄 |
|--|---|
| トレーサビリティ・システムの導入等、消費者や流通関係者への生産履歴等の情報を適正に開示・提供できる体制が整っていますか。 | ◇「牛の固体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法」に基づく牛固体識別システムで、生産者氏名を ・公表している ・していない ・公表予定（ 年 月頃） ◇同システムで、飼養管理情報を ・公表している ・していない ・公表予定（ 年 月頃） ◇牛固体識別システム以外の方法での生産（飼養）情報の開示・提供を ・行っている ・行っていない ・行う予定（ 年 月頃） ⇒行っている場合の開示・提供の方法を記載してください。 |
| 消費者や小売店との交流や生産者の顔が見える販売の工夫をしている場合は、その概要を記載してください。 | ◇現在の取組み状況、今後の予定などを記載してください。 (消費者等との交流会の開催、消費地・小売店への出張PRの実施、生産者の顔の見えるPR資材の活用等) |

3 山形の自然、歴史・文化の継承 山形特有の地域資源を活かした商品・サービスの提供

(1) 地域資源の活用

- ① 地域の自然、歴史・文化・地域づくりとの関わりや産地形成に至る歴史・物語等について、生産・流通・販売において活かす取組みを行っていること

| 項目 | 申請者記載欄 |
|---|---------------|
| 地域の自然、歴史・文化・地域づくりとの関わりや産地形成に至る歴史・物語等について、生産・流通・販売においてどのように活かしているか具体的に記載してください。 | ◇自由に記載してください。 |
| 水田農業ビジョンや地域農業振興における位置づけ、市町村等との連携、産地・地域として今後の振興方策、後継者（担い手）の育成・確保方策等について記載してください。 | ◇自由に記載してください。 |

4 山形の技術・技法の伝承 伝統的な技術・技法に裏打ちされた商品・サービスの提供

(1) 立地条件に適した技術・技法の維持向上

- ① 地域の自然条件を活かした独自の栽培方法の採用や立地条件に適した生産技術の導入等、産地の形成及び拡大に向けた技術・技法の維持向上、普及の取組みを行っていること

| 項目 | 申請者記載欄 |
|---|---------------|
| 申請品の生産・流通・販売において、自然環境や栽培地の地理的条件をどのように活用しているか記載してください。 | ◇自由に記載してください。 |
| 技術の維持向上・平準化、高品質生産のための技術開発・普及への取組みについて、その概要を記載してください。 | ◇自由に記載してください。 |
| 家畜の健康配慮のため、飼養環境（畜舎等）や管理技術で配慮していることや工夫していることを記載してください。 | ◇自由に記載してください。 |

5 環境への配慮 山形の自然・大地に対する感謝と敬意を払った商品・サービスの提供

(1) 環境に配慮した生産方式の導入

① 環境に配慮した生産方式や、耕畜連携による土づくりなどの取組みを行っていること

| 項 目 | 申請者記載欄 |
|--|--|
| 有機畜産物認証（JAS）等の認定を受けている場合は、制度名などを記載して下さい。 | ◇認証制度名 ◇認定機関名 ◇認証番号 |
| 耕種農家との連携等、循環型農業への取組みについて記載して下さい。 | ◇取組み状況を記載して下さい ◇自給粗飼料確保に 努めている・努めていない ◇給餌量に占める自給粗飼料の割合 % |
| 粗飼料生産に際しては、減農薬、減化学肥料栽培等への取組みを行っていますか。 | ◇化学農薬の低減： ・行っている（ 割削減） ・行っていない ◇化学肥料の低減： ・行っている（ 割削減） ・行っていない ◇その他の取組み |

② 生産資材、残渣、家畜排泄物等の適正処理、リサイクル等の取組みを行っていること

| 項 目 | 申請者記載欄 |
|--|--------------------------|
| 農業用廃プラスチック、使用済み農薬・肥料の容器等生産に係る資材の廃棄、リサイクル処理方法について記載して下さい。 | ◇処理方法等を記載して下さい。 |
| 家畜排泄物等の処理及び利用方法について環境汚染防止対策も含めて記載して下さい。 | ◇処理方法及び環境汚染防止対策を記載して下さい。 |

6 その他

- (1) 申請品に対する想い（生産物の特徴、飼養面でのこだわり等）を自由に記載してください。

◇自由に記載してください。

- (2) 申請品が山形セレクションに認定された場合、認定品の流通・販売計画（出荷・販売先、認定マークの小売段階までの表示方法等）を記載してください。（記載欄が不足する場合は、別葉に記載してください。）

◇自由に記載してください。

◇山形セレクションブランドマークの表示・活用方法

◇流通・小売関係者を巻き込んだ取組み

7 添付資料

下記のうち「●」を付したものは必ず、「○」を付したものは認証を受けている場合や実施している場合に添付してください。

○組織・部会・法人等の規約、設立趣意書、活動記録（総会資料）等

●生産工程管理表（給餌飼料、使用した動物用薬品名、と畜所在地等が記録されているもの）および健康観察記録簿等本申請書に記載したもの ※サンプル1件

○実際に使用している独自のマーク・シール及び包装資材等（写真等でも可）

○各種制度等の認定証の写し

○申請品の概要がわかる写真・パンフレット（イメージイラストでも可）等

○その他自己の生産・販売等にアピールする資料

山形セレクション（農林水産分野）認定申請に係る 誓約書

山形セレクションの認定を受けた際には、山形セレクション認定制度実施要綱に定める事項を遵守し、山形セレクションの品位保持に努めるとともに、以下の事項について特に留意することを誓約します。

- 1 原則として、認定品の流通、販売において、当該認定品が山形セレクションとして認定されたものであることを表示すること。
- 2 県内外の消費者及び流通関係者に対して積極的な情報発信を行うことにより、認定品及び山形セレクションの認知普及に努めること。
- 3 認定品の出荷量、流通状況及び消費動向については随時把握に努めること。
- 4 認定品の計画的な生産・製造又は提供及び適正な品質管理並びに関係書類の整理保管に努めること。
- 5 認定品の生産・製造、流通及び販売等において、当該認定品に係る事故又は苦情等が発生したときは、当方がその責任を負い、当該事故等の解決に向けて誠実に対処すること。

平成 年 月 日

山形県知事 殿

住 所

（法人、団体の場合は、主たる事業所の所在地）

氏 名

㊞

（法人、団体の場合は、名称及び代表者の職名・氏名）